



# 大井第一小学校

同窓会 会報26号

発行責任者 大野 正恒 令和6年7月

## 第15回同窓生の集い報告

令和5年10月15日(日)11時～15時、大井第一小学校多目的室に於いて開催しました。当日は、「同窓生の集い」としては、数年ぶりの本降り雨に見舞われて、肌寒い日の開催となりました。足元の悪い中、約40名の方にご来場いただけました。

今回は、同窓会前副会長であった大井町の語り部の平林幹夫氏による「大井町今昔」と題した講演会も行いました。旧町名の由来や、大井町がどのように発展したかなど興味深いお話でした。また、講演内容に沿った写真(昔の大井町と近年の大井町の比較)や資料の展示も合わせて行いました。写真提供のご協力をいただきました大井図書館様・森商会様有難うございました。

その他にも明治・大正・昭和の大井第一小学校や大井町のパネルも展示しました。少し前に海外から帰国されたご夫婦は来場前に、以前住んでいた自宅付近を確認できた後、会場で懐かしい写真をご覧になってとても感動されていました。また、若いご夫婦(多分、どちらかが大井第一小学校出身でどちらかが近隣の他校出身)は、自身の出身校でもこのような企画・催しがあったらいいのにと羨ましがられていました。

更に、森澤基子品川区長がご来訪されたり、ケーブルテレビ品川が取材に來られたりと充実した集いでした。



## 講演会



## 写真を見ながら 思い出話



## ホームカミングデーから 現在の同窓生の集いへ

同窓会副会長

昭和42年梅組卒 井上幸子

前同窓会会長の津田照通氏の発案で、2008年10月19日(日)「第1回ホームカミングデー」が開催されました。同窓生の皆様に、気軽に集まっていたいただき、懐かしい写真や資料を見ながら友好を深めていただければという思いでスタートしました。それで、鹿嶋神社大祭の日に合わせて毎年開催ということになりました。

第2回は体育館に芸術披露の場を設けたり、第5回から現在の「同窓生の集い」と改称して、その後、展示のみならず、講演会も開催するようになり、いろいろと試行錯誤しながらも皆様に好評をいただいております。

今年、10月27日第4日曜日開催に変更となりますが、大勢の皆様のご来場をお待ちしております。

## 第16回 同窓生の集い

日時: 令和6年10月27日(日)  
11時～15時 第4日曜日  
会場: 大井第一小学校1階  
多目的室

\*中止の場合は、ホームページにてお知らせいたします。

# 大井第一小学校の現状 資質・能力を育むゼミ学習

副校長 杉浦 紀彦

本校は令和5・6年度、区教育委員会研究学校に指定され、「未来を切り拓く力をもつ児童の育成」というテーマで研究を進めています。未来を切り拓くために必要な資質・能力として、「思考・対話」「協働・創造」「社会・共生」の三つを独自に定め、令和4年度より教科指導・市民科学習・行事等を通じて育んできました。その中で大きな課題が見つかりました。それは、「社会・共生」はなかなかそれを育む機会がないということでした。そこで、教員が知恵を絞った結果、探究的に学ぶ5・6年ゼミ学習を行うことになりました。

まず初めに、児童は「自分たちが生活したい理想の世界」について考えました。そして、社会課題を解決するために国内外で取り組んでいる社会起業家を学校に招き、話を伺いました。活動の動機や目指す社会の姿、今後実現したいことなどを聞きながら、自らの課題を明確にし、個々の心の中に小さな炎が灯されるような体験をしました。

その後、自らの関心や課題によって八つのグループ（文化、自然、福祉、命、貧困、自由・平等・公正・公平、町づくり・安心安全、教育・スポーツ）に分かれ、さらに個々の問いに合う39の学習班が形成され、グループや班ごとに学習が進められました。探究的に学ぶにあたっては



11の過程があらかじめ示され（問題意識を形成する、テーマを決定する、問いを設定する、仮説を立てる、計画を立てる、情報を集める、情報を整理・

分析する、仮説を検証する、成果物を作成する、共有する、成果を評価する）、その枠の中で何をどのように学ぶか、どう地域・社会と関わるか、どう発信するかは各班に任せられています。異なる学年、学級が多様に混じり合う班の中で、教科等の学習で培った「思考・対話」「協働・創造」の力を発揮しながら学び進めていきました。

各班では、地域の方や専門家と対話することで必要な情報を得たり、自らが考えた仮説や解決のアイディアが適切かどうかについて評価してもらったりしました。障害のある方が手伝いを求



めやすくする方策について考える班は、社会福祉協議会の方から具体的な助言をいただきました。キャリア教育の班は、特色ある教育を実践する私立中学校の先生とオンラインでつながり意見交換をしました。また、10月には6年生が校区教育協働委員会の委員に学習の途中経過をプレゼンテーションし、委員からフィードバックをもらう機会がありました。同窓会理事で校区教育協働委員でもある栢原康郎様からも、励ましの言葉との確かなアドバイスをいただきました。

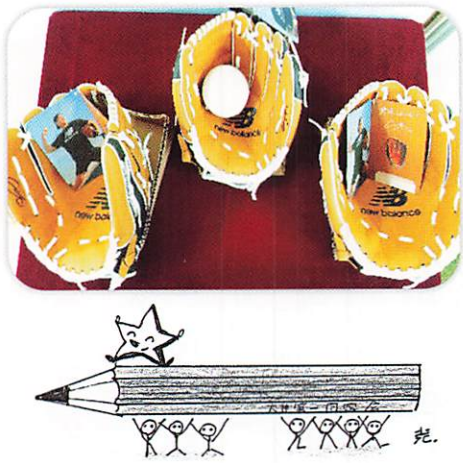


探究的な学習で重要なのは、ただ仮説を調べてまとめただけでなく、その仮説を検証することにあります。地域緑化を指す班は、学校公開や保護者会の時に保護者や地域の方に花の種を配りました。文化の多様性について考えた班は、ペットボトルキャップのアート作品を作りました。また、地域のごみを減らす班は町会の方と合同で地域清掃を行い、協働してくださったお礼に手作りのエコバックをプレゼントしました。活動に参加した方にインタビューをしたり、アンケートを取



つたりすること、取組が社会実現に有効だったかどうかを検証する重要なデータを得るようになりました。令和6年2月には児童が学習協力者・保護者・地域の方らと語り合う「探究トーク」を行い、取組が価値あるものだったか、学びにつながるものだったかを確認する機会となりました。

6年生は探究的に学ぶ方法を身に付け、進学した中学校・義務教育学校等でその力を発揮していると思います。そして、5年生は現在6年生として今回の学びを生かしてさらに高みを目指すとともに、後輩である5年生に今回の経験を伝え、今後大一の新しい伝統として築かれていくことでしょう。子どもたちが将来、主体的に社会と関わり、様々な課題解決に向けて挑戦する大人になることを期待しています。ぜひ同窓会員の皆様にも、それぞれの方が専門性を発揮して児童の学びを支えてくださるとありがたいと思います。今後もしもご支援をお願いいたします。



## 令和6年度の教職員の異動

### I 退職

主任教諭 前田 圭子  
主任教諭 山本 健

### II 転出

主任教諭 曾根原和明

教諭 大芦眞之介

講師 廣瀬めぐみ

### III 休業

教諭 森 はづき

(大学院修学のため)

## 大谷翔平選手からプレゼント

日本全国の小学校へ大谷翔平選手から、グローブの寄付があったことは、皆様もニュースでご存じだと思います。大井第一小学校にも右用・左用・小サイズの3種類が1月に届きます。素晴らしいスクールで活用しています。

## 同窓会前会長

### 津田照通氏を偲んで

#### 同窓会会長 大野正恒



会総の確 津田氏 出席時資料を 昨年の同窓会総会 している

集い」として毎年継続して活動しています。会長を退かれた後も、毎年発行の会報の原稿に目を通して言葉遣いの修正等ご指導頂きました。現在の同窓会活動の基本・理念を作った頂きました。

ご本人は常に明るく意欲的で、コーラスの指導・作曲・スチールギターの演奏等を行い、ご自身体調の変化に対しても積極的に処置・手術をし、素早い回復に努められておられました。90歳を過ぎても発毛剤を試して私たちに効くからと勧められてきたほどです。

このような素晴らしい先輩を失うことは大変残念なことですが、津田さんの「同窓会への思い」をしつかり受け止め活動を続けていきたいと思えます。

津田さんのご冥福を心からお祈り申し上げます。

## 津田さんとの思い出

### 昭和30年梅組卒 木村親光

津田さんは何ともし不死身な方でした。心から同窓会を愛した方でした。確か八十歳代に心臓の手術を二回受け、何事もなかったように快復、そして九十代に入っても電動車椅子で、三ツ又の坂を乗り越えて、同窓会の総会に出席するお元気な姿を昨年拝見したばかりでした。津田さんは心臓弁膜の手術について、弁膜は「豚」と「馬」のものがあり、「豚」は五年、「馬」は十五年持つ、どちらを希

望するかと医者に問われたが、もう先が長くないので「豚」にしましたと笑顔でのお話を思い出しました。

私と津田さんの出会いは、津田さんが会長の時に声をかけられ、お手伝いしていましたが、二人の音楽趣味が合い、津田さんの幼なじみの昭和二十三年卒の三匹のおっさん、そして津田さんのコーラス教室（津田さんは早大グリーンクラブOB）の三人の女性方と私で小学校の教室を借り、毎週一回ハワイアン等演奏の練習を続けておりました。暫くして津田さんから毎年企画される「同窓生の集い」の参加者が少ない、そこでアピールとして私達の演奏を校門前で行う事にしようという提案があり、二、三年実行、最後は大井第一小学校開校一四〇周年記念同窓会での演奏でした。



練習後は「藍屋」で皆と演奏の反省会をしたり、小学校時代の思い出を語り、その時の津田さんの目を細めたやさしい笑顔がとても印象に残っております。

津田さんは、最後まで大井第一小同窓会を心から愛して発展にご尽力下さいました。ありがとうございました。ご冥福をお祈り申し上げます。

\*\*\*\*\*  
**同期会・クラス会報告**  
 \*\*\*\*\*  
**クラス会開催情報**

昭和38年梅組卒 岡田由美子

日時 2024年3月14日(木)  
 場所 中華レストラン「華琳」国分寺  
 守田先生が歩行などに不安が出て施設にお入りになったため、その最寄りで開催しました。

13名の同級生が参加。昼食をともにした後、先生のお住まいの施設を訪れました。感染症予防のため数名ずつに別れ、短時間の面会ではありましたが、なんとか全員先生とお話しできよかったです。先生は、歩行こそ少々おぼつかないものの、記憶などはしっかりしておいでになり、お元気そうでした。

当日は天気にも恵まれ暖かく、最後に玄関前で写真を撮りお開きに。来年も元気で再会できることを願ってお別れとなりました。



**竹の子会クラス会**

昭和35年竹組卒 吉田利江

日時 2023年5月20日(土) 13時  
 場所 和食・えん品川ウイング高輪店  
 古希のクラス会をきつかけとして、毎年クラス会開催をするようになりましたが、コロナのため、しばらく中断せざるを得ませんでした。この間に3名の友が亡くなり、さらに今回の案内で1名が亡くなっていったことが判明し、コロナで失った3年の重みを感じています。それでも久しぶりに顔を合わせた瞬間、小学校時代に戻ることができるのは不思議です。まずは亡くなった方からの献杯でスタート。あつという間に時間が過ぎていきました。今回は総勢15名(男8名女7名)の参加で、遠くは名古屋から駆けつけてくれました。



当日、財布を忘れて奥さんに届けてもらったり、前日にクレジットカードを落としたりと「老人力」がかなりついてきたと感じることもあり、飲み放題はやめて個別にお酒を注文するスタイルへ変更して実施しました。二次会は、港南口のPIZZA BARへ移動、ワインを中心に盛り上がり、その後、喫茶店にいく人や三次会へ流れる人様々でしたが、今回の幹事を決め、元気で再会できることを約束してお開きとなりました。

**昭和35年卒雪組クラス会**

鈴木博雄 松崎恵子

日時 2023年11月18日(土)  
 場所 ひろせ 大井三ツ又

昭和62年から3年ごとにクラス会を開催して来て、コロナのために延期になって6年ぶりにようやく12回目のクラス会を大井三ツ又の「ひろせ」で開催することが出来ました。「ひろせ」ご主人は平成5年竹組卒、お父さんは私たち同期の星組です。女性5名、男性8名の13名が集まりました。一人ずつ話をしてもらい、話題はやはり健康に関する話と60数年前の思い出や近況報告等であつという間の2時間！小学校時代の卒業アルバムや修学旅行等「拡大した白黒写真」を見ながら昔話に花が咲きました。次回はいつもの3年毎ではなく、「創立150周年に合わせ2年後にやりますよー！」ということで閉会となりました。



そのあと大井町阪急のカフェに立ち寄り、平成9年にお亡くなりになった担任の川島小百合先生の思い出やグループLINE設定したり飲談して解散しました。2年後のクラス会が楽しみです。

同窓生割引有

72周年記念 最終キャンペーン実施中

72 Anniversary th

**大井第一小学校前 小出不動産**

相続問題から土地の有効利用など 不動産の事ならお任せください!

☎ 0120-513-117

140-0014 東京都品川区大井5-10-9

医療法人財団 太光会

内科・循環器内科・ペインクリニック

**柿島 医院**

【診療時間】 月曜日 8:00~14:00  
 火曜日・木曜日・金曜日 9:00~12:30 15:00~19:00  
 土曜日 9:00~12:30  
 【休診日】 水曜日・日曜日・祝日

大井3-21-10 ☎3775-5171

医療法人社団公孫堂

内科・循環器内科・糖尿病内科

**在宅医療・訪問診療 安澤医院**

〒140-0014 東京都品川区大井5-14-4  
 TEL 03-3772-5757 FAX 03-3772-5655

**昭和38年卒雪組クラス会開催**  
駒込雄治 原口久利

日時 2023年4月22日  
場所 吉田家 大井三ツ又店

卒業から数えてちょうど60年の節目。参加者は男子8、女子2の計10名と前回(2019年)より1名増。相応に風格あり、貫禄あり、円熟味ありの皆さんでしたが、会が始まると、少年少女の頃に立ち返り、「あの駄菓子屋事件覚えてる?」「キミと仲良しだったのはさあ」といった思い出話に盛り上がりました。今回驚いたのは、実は学区外から越境で入学したと語る面々が複数いたこと。「大井第一は地域で人気の小学校だったんだ」と、改めて感じ入った次第です。



テーマが近況に及ぶと、「孫の話」は御法度にしたものの、海外出張に明日から出かける人あれば、楽器演奏のスキルアップに取り組む人、週末のゴルフプランに打ち込む人ありとさまざまで、元氣

いっぱい皆さんの暮らしぶりがかがえ、頼もしいことでした。3時間を超える語らいの時はあつという間に過ぎ、最後は映画「ターミネーター」の名セリフではないけれど「また会おう! ベイビー」で締めくくりました。

**コロナ禍を乗り越え再会**  
昭和42年梅組卒 脇雅英

日時 2023年6月18日(日) 17時  
場所 土風炉 大井町店

前回のクラス会で、「今後は毎年開催」という申し送りとともに幹事を引き受けましたが、いささか飲み過ぎていたのか大役を引き受けた事を失念していました。



前回は新型コロナが第8波へ向かいつつあった昨年10月。少し収束を待とうという事になり、やっと5年ぶりの開催に漕ぎ着きました。

この間に多くの方が退職あるいは転職し、メールでの連絡が難しくなつたので、往復ハガキで連絡しました。その結果23名と連絡が取れ、13名から出席の返信を頂きました。

各自の近況報告や思い出話、懐かしい名前に盛り上がり、2時間半の一次会があつという間に時間切れに。二次会は10名が出席し、次回幹事を決めてお開きとなりました。

人生のわずかな時間を共有しただけなのに、離れて暮らしていてもずっとつながっていた大切な友人であることを再認識した夜でした。

**物故者**

情報をおいただいた方を順次掲載いたします。謹んでお悔やみ申し上げます。

| 卒業年組  | 氏名    | 逝去年月日 |
|-------|-------|-------|
| S 47月 | 東庄一郎  | R 元   |
| S 46竹 | 菅田泰久  | R 2   |
| S 44雪 | 菅田泰久  | R 4   |
| S 34雪 | 菅田泰久  | R 12  |
| S 34松 | 後藤博   | H 26  |
| S 33月 | 山尾真史  | R 5   |
| S 32雪 | 竹内祥一  | R 2   |
| S 29竹 | 三橋正則  | R 12  |
| S 26竹 | 溝口とく子 | R 4   |
| S 24梅 | 大澤錦一  | R 3   |
| S 23  | 野田北子  | R 30  |
| S 21女 | 白砂すず  | R 4   |
| S 21男 | 伊藤光男  | H 27  |
| S 20男 | 溝口和昭  | R 5   |
| S 19雪 | 長沼華子  | R 1   |
| S 19雪 | 竹田快伊子 | R 7   |
| S 19梅 | 相馬多見  | R 4   |
| S 19松 | 村山 毅  | R 4   |
| S 18雪 | 森田玲子  | R 2   |
| S 17松 | 望月博光  | R 6   |
| S 16梅 | 小泉信子  | R 5   |
| S 16松 | 小原 卓  | H 30  |
| S 14雪 | 隈 宏子  | R 5   |
| S 14竹 | 津田照通  | R 5   |
| S 13雪 | 鍵野朝子  | R 5   |
| S 13竹 | 榎本 勉  | R 3   |
| S 13月 | 毛利敦雄  | R 26  |
| S 13松 | 安藤栄一  | H 4   |
| S 12竹 | 池田公信  | R 29  |
| S 9雪  | 前田純子  | R 5   |
| S 9雪  | 阿部由里子 | R 9   |
| S 9雪  | 塚越正昭  | R 2   |
| 元教員   | 鈴木 昭  | R 3   |
| 元教員   | 品川光子  | 不詳    |
| 元教員   | 山崎正子  | R 5   |
| 元教員   | 植竹さく  | R 3   |

前号で掲載いたしました安藤裕一氏は間違いでした。関係者の皆様にはご迷惑をおかけいたしましたことお詫び申し上げます。

地元 に 奉仕 する 店

# Acc 21 (有) アクツ電気

本店 品川区大井3-5-7 (三ツ又本通り) ☎3773-1062

リフォーム・各メーカーの修理承ります

割烹 とんかつ

# ひろせ

50名様から少人数様まで多様な会合、ご宴会に対応しております。 **日曜定休** (お弁当、お届けしております)

品川区大井4-1-2 TEL 3771-7466 FAX 3778-7693

有名医薬品 保険調剤

# 杏林堂薬局

薬剤師 山崎俊男  
品川区大井4-25-42  
☎(3771)4906

品川合同葬祭株式会社

代表取締役 猪飼 英介

24時間 365日対応  
お電話ください

☎0120-478-594  
東京都品川区東大井5-25-19

## 同窓生紹介

楽しかった大井第一時代、  
忙しかった記者生活

昭和37年梅組卒

伝川 幹



2023年  
旭日中綬章受章

昨年9月に姉（田穂子、昭和33年6年月組卒業）が亡くなり、生前の写真に校舎や校庭の風景を見せてお別れをさせようと、秋の同窓生の集いに参加しました。

卒業後六十年余りを経て、久しぶりに母校に足を踏み入れました。校庭のヒマラヤ杉や校舎の様子が、ほぼ昔と同じ感じで、大変懐かしい感じがしました。立ち寄った鹿嶋神社や三ツ又地藏なども、昔の面影を留め、大井第一小時代に引き戻されたような気がしました。

小学生時代の思い出は、楽しいことがほとんどです。「思い出はすべてを美化する」と言いますが、大井第一時代は、やはり幸せな時代だったように思います。

待ち遠しかったのは給食の時間です。けして贅沢な献立ではありませんでしたが、栄養バランスに配慮し

た、調理の方の愛情がこもった献立だったと思います。嫌いな子どもも少なくなかった脱脂粉乳も、私は喜んでいただき、お代わりをしたほどです。

今でも身につけているのがラジオ体操です。晴れの日には校庭に生徒が集まって、ラジオ体操をしないと一日が始まりません。夏休みも学校に集まって、朝の体操をしました。当時指導してくださったのは、理科の中島芳之先生で、「もつと背筋を伸ばしなさい」などと、優しく声をかけてくださいました。

学業の方は、詰め込み教育もなく、担任の先生が、ゆったりしたペースそれぞれ工夫を凝らした授業をしてくださったように思います。ちなみに担任は、入学時は松本幸三郎先生、卒業時は石毛隆夫先生でした。

課外活動では確か「郷土クラブ」に入り、「大井町のうつりかわり」という小冊子を作ったように記憶しています。

放課後は、クラスメートなどと鹿嶋神社や近所の空き地などで終日遊び暮らし、級友宅にもよく行きました。

同窓生の集いの帰りに、池上通りを歩きました。友人宅だった時計店やお茶の販売店などは他の店などに姿を変えています。長い時間がたっているのが当然と言えば当然ですが、多少淋しい気もしました。

当時の日本は、戦後の荒廃が残る、高度成長期の前夜で、生活もけして豊かではありませんでした。しかし、

それなりに活力に満ち、大衆文化が花開いた、明るさのある社会だったように思います。今は、長期のデフレや人口減少などによる経済停滞、国際情勢の変動など、かなり不安定な世の中ではないでしょうか。

私は、大井第一小卒業後、当時の区立伊藤中学校に一年間通った後、父の仕事の都合で、新潟市に転居しました。そこで高校時代まで過ごした後、東京で大学生生活を送り、昭和48年（1973年）に読売新聞社に入社しました。

最初に赴任したのは静岡支局です。ここで新聞記者のイロハを学びました。最初は事件、事故、災害、裁判などの担当になり、数年たつてからは市役所や県庁などの行政、地方の政治、経済などをカバーしました。支局は記者の人数が多くありませんので、高校野球などのスポーツや文化、催し物、レジャー、季節のスケッチなどの記事も書きました。暗い話ばかりでなく、地域の人々の暮らしに役に立ち、気持ち明るくなるようなニュースも載せるように心がけました。静岡で六年間過ごした後は、東京本社に転勤になり、經濟部に配属になりました。ここは日本や世界の経済情勢や、国の予算や日本銀行の働き、金融や証券などの市場の変動、それに産業界や銀行の動きなどを取材する部門です。

経済担当で思い出に残っているのは、バブル期の経済や金融の急な膨脹と、それがはじけて、日本経済が約

三十年も低迷してしまったことです。それから、消費税導入の時の税制の抜本改革や、国有だった鉄道（国鉄）をJRという民間会社に分割にした国鉄改革などです。社会の変動期に、様々なニュースを追って、朝から深夜まで忙しく過ごしました。

同じ大井第一小卒業生で、エッセイ石油社長や新生銀行社長を務めた八城政基氏にインタビューし、回想録を掲載したことも思い出深い出来事です。

新聞社時代の最後は、新聞編集全体に係る仕事をしました。印象深いのはやはり東日本大震災です。被災地の取材は困難を極めました。それ以上に被災された多くの方々の運命に胸が痛みました。

私は読売新聞社に約四十年間勤務した後、日本テレビの兄弟会社である大阪の読売テレビに移り、放送局の経営に十年間携わりました。そして、三年前に退職して東京に戻ってきました。

今は江東区の海のそばに住んでいます。東京湾をまたいで、大井や羽田あたりの風景がよく見え、しばしば昔のことを思い出します。

私の半生は、大井町に始まり、様々な場所での様々な経験をして江東の地に落ち着いた「東京湾半周の人生」だったかもしれません。

今、対岸の大井町あたりを眺めながら、後輩の大井第一小の皆さんが、楽しく豊かで健やかな子ども時代を送れるよう願っています。

同窓会会員通信欄

昭和15年月組卒 代田 益穂

○残念ながら今年に入って足腰の老化と戦っています。歳には勝てないのですが・・・ガンバっています。

昭和15年雪組卒 三井 文枝

○96歳になりました。父の兄弟、皆大井第一小学校で学ばせて頂いた。懐かしい思い出が甦ってまいります。感謝

昭和16年竹組卒 小島 章伸

○会報ありがとうございます。同窓生紹介の座談会に私の同窓生だった小出君のご息登壇、懐かしく拝読致しました。皆様の一層のご活躍をお祈り致します。

昭和32年雪組卒 中島 紘子

○同窓会会報、有難うございます。3年間のコロナの時期が長く感じられます。2年後の150周年、現78歳頑張つて元気でと願っております。(同期の方々もお元気で・・・)

昭和41年松組卒 新井 俊夫

○鹿嶋神社宮司も通学されていたのですね。とんかつ「ひろせ」の先代(多分)は、兄の同級生です。

昭和46年雪組卒 石田 祥子

○私たち同窓生も年齢なりの体調変化が表れるようになりましたが、生活改善、運動などで、いつまでも元気に会えるように頑張ります。後藤先生を見習って!!

教職員 後藤 政典

○150周年のお祝いまでがんばっています。ぜひ参加を・願っています。その年には97歳になります。

教職員 中川 廣子

○警察病院に入院4か月、介護施設に4か月、家を8か月留守にしており、やっと10月25日に帰郷のため、会費遅くなりました。

★★★★★★★★★★★★★★

寄稿のお礼と投稿のお願い

皆様のご協力で、会報第26号を発行することができました。寄稿して下さいました皆様、有難うございました。紙面の都合上割愛した箇所がありましたことをご了承承願しています。思出等随時投稿をお待ちしています。3月20日までに事務局宛に郵便又はメールでお送りください。

★★★★★★★★★★★★★★

開校150周年記念事業予定

開校150周年記念事業 同窓会実行委員長 昭和35年梅組卒 杉本 晴重

来年、令和7年、大井第一小学校は栄えある開校150周年を迎えます。

卒業生、在校生、学校、ご家族、ご近所の皆様とともにこの記念すべき周年をお祝いし、さらなる母校の発展を応援する意味で同窓会も周年記念事業を検討中です。

同窓会理事に加え新規に同窓生7名の方々にもご協力頂き、昨年9月から検討を開始しました。現在、左記の3事業を予定しています。

①記念同窓会の開催

2025年11月頃の予定です。詳細は来年の同窓会会報27号及び、HPでお知らせします。

②思い出アルバム大井第一(仮称)の制作

大井第一小学校における活動(給食遠足等)の変遷などを写真と思い出話、座談会などで振り返り、アルバムにまとめます。皆様からも思い出の写真やお話を公募させて頂きませんが、詳細はHPなどでご連絡します。

③学校への記念品の贈呈

今春以降、学校と相談し記念品を決める予定です。学校とは協力して50年前に埋めたタイムカプセルを開けることも検討予定です。

同窓生の皆様には、今後、記念事業への参加やご協力としてご寄付もお願いいたします。皆様と一緒に、輝かしい開校150周年を迎えられるよう同窓会も努力しますので、どうぞ皆様のご理解とご協力よろしくお願い致します。

理事紹介

新しく理事に1名加わりました。理事 大野素道(昭和58年卒) 鹿嶋神社宮司をしております。

同窓会会報に

広告を掲載しませんか

・サイズ 縦3cm×横9cm

・掲載費 一枠 一万円

デザインは既存の物でもオリジナル作成の物でも構いません。申し込み先 井上のPCアドレスへ

クラス会・同期会支援

クラス会・同期会を開催され、左記の事項にご協力をいただいた場合は、同窓会より補助金を差し上げます。

当補助金制度の仕組み

- ①クラス会・同期会報告投稿
  - ・開催報告記事(400字以内)
  - ・出席者の集合写真(数名以上)
  - ・クラス又は同期の最新名簿
  - ・幹事の卒業年・氏名・住所
- ②幹事へ補助金5千円送付
- ③投稿の到着後現金書留にて送金回数と期限
  - ・1クラス会又は1同期会につき1回/年
  - ・2024年4月~2025年3月20日まで投稿受付

④送付先 大野正恒宛

\*尚、投稿していただいた記事と写真は同窓会会報又はホーム・ページに掲載いたします事をご了承下さい。

### 第18回総会報告

日時 2024年5月25日(土) 14時  
 Zoom 並行開催 出席者14名  
 一、会長挨拶 大野正恒  
 二、来賓挨拶 吉川信次校長  
 三、議 事

①事業報告・収支決算報告及び  
 監査報告の承認  
 ②事業計画及び収支予算の承認  
 以上の議事について承認されました  
 詳細報告はホームページをご覧ください。

| 2023年度収支決算書<br>(令和5年4月1日～令和6年3月31日現在 単位:円) |           |               |           |
|--|-----------|---------------|-----------|
| 項 目  | 金 額       | 項 目           | 金 額       |
| (収入の部)                                     |           | 旅費交通費(事)      | 11,450    |
| 会費収入                                       | 919,738   | 通信運搬費(事)      | 390,156   |
| 入会金収入                                      | 39,000    | クラス会補助金(事)    | 30,000    |
| 寄付金収入                                      | 80,000    | 事業費雑費         | 0         |
| 雑 収 入                                      | 18        | 事 業 費 計       | 1,043,575 |
| ①当期収入計                                     | 1,038,756 | [管理費]         |           |
| (A)前期繰越収支額                                 | 2,829,796 | 会 議 費(管)      | 4,140     |
| ②収入計                                       | 3,868,552 | 通信運搬費(管)      | 5,310     |
| (支出の部)                                     |           | 事務用品代(管)      | 8,222     |
| [事業費]                                      |           | 管理費雑費         | 8,694     |
| 同窓生の集い費(事)                                 | 12,589    | 管理費 計         | 26,366    |
| 会費出版費(事)                                   | 588,092   | ③当期支出計        | 1,069,941 |
| 広 報 費(事)                                   | 8,826     | (B)当期収支額(①-③) | -31,185   |
| 名簿管理費(事)                                   | 0         | 次期繰越収支差額      |           |
| 会 議 費(事)                                   | 2,462     | (A)+(B)       | 2,798,611 |

### 第19回総会のお知らせ

日時 2025年5月24日(土) 14時  
 場所 大井第一小学校

\*通常総会を毎年5月の第4土曜日に開催しております。また、2022年からZoom並行開催を実施しておりますので、会場に来られない方も自宅等のPC等で出席可能です。

都合により変更になる可能性もありますので、詳細はホームページにてご確認の上、ご出席願います。

### 会費納入のお願い

同窓会事業を継続していくには、会報等の印刷代、通信費、事務費、母校に関わる慶弔費等の諸経費がかかります。令和5年度の会費納入者は四九一名で約一、三〇〇名に会報第26号を送ることができました。これからも安定した同窓会活動を続けていくために、会費納入に皆様のご理解とご賛同を心よりお願い申し上げます。寄付も承っております。

一口 1,000円

同封の振込用紙をご利用頂き、左の口座に9月末までにお振り込み下さい。  
 00東京00170-0-12254  
 大井第一小学校同窓会

ゆうちょ銀行口座からATMでの振込をお奨めします。

### 名簿の資料提供にご協力を

名簿委員会では、会報をお送りするために、「個人情報保護法」に則り、同窓会員の皆様の自宅住所、電話番号の個人データを厳重に管理し、保持しています。

転勤、転居、結婚等により変更となる場合には、事務局までお知らせ下さい。近年は、物故者の連絡も多くあります。(ホームページからも可)住所不明者の消息につきましては、今後も更なる皆様のご協力をお願いいたします。

連絡先はホームページ内、または、事務局・大野宛お送りください。

### 同窓会の運営にご協力を!!

運営に参加して頂ける方を随時募集しております。特に次年度には開校150周年を迎えます。同窓会活動の活性化と若返りに是非ご協力をお願いいたします。

### 同窓会事務局

同窓会ホームページをご覧ください。  
 URL: <http://oi1doso.net>



同窓会HP  
QRコード

大野 正恒 (名簿担当)  
 TEL・FAX 03 - 3772 - 5527  
 E-mail [wpjny726@yahoo.co.jp](mailto:wpjny726@yahoo.co.jp)

住友 光男  
 TEL 090 - 5750 - 2602  
 E-mail [m.sumitomo@poplar.ocn.ne.jp](mailto:m.sumitomo@poplar.ocn.ne.jp)

杉本 晴重 (開校150周年記念事業担当)  
 TEL 080 - 8724 - 8300  
 E-mail [gogoharusugi@yahoo.co.jp](mailto:gogoharusugi@yahoo.co.jp)

井上 幸子 (会報担当)  
 TEL・FAX 03 - 3775 - 6596  
 E-mail [yama\\_sachiko\\_i\\_0209@festa.ocn.ne.jp](mailto:yama_sachiko_i_0209@festa.ocn.ne.jp)

品川区立大井第一小学校  
 〒140-0014 東京都品川区大井6-1-32  
 TEL 03 - 3771 - 5240

### 編集委員

昭和30年卒 木村 親光(イラスト)  
 昭和34年卒 森 秀雄  
 昭和35年卒 平林 幹夫  
 昭和35年卒 杉本 晴重  
 昭和35年卒 住友 光男  
 昭和39年卒 榊原 恵  
 昭和42年卒 井上 幸子

### 編集後記

かねてより懸案事項となっておりました経費節減のため、同窓会会報26号より発行部数、印刷会社、郵送手段等の変更をいたしました。皆様からのご意見をお待ちしております。

